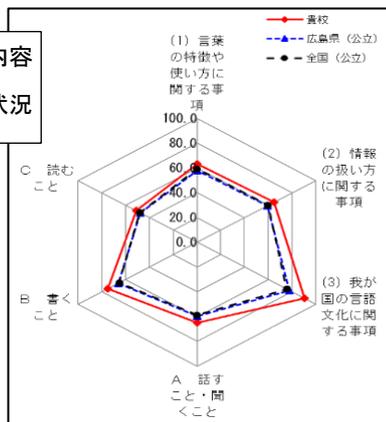


国語

国語		
	平均正答率	平均正答数
本校	64%	9.6 / 15
広島県	58%	8.7 / 15
全国	58.1%	8.7 / 15

学習指導要領の内容  
の平均正答率の状況



重点課題

- 文章と図を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈すること。(問題2一 正答率 41.2% 全国 36.3%)
- 文の成分の順序や照応について理解する。(問題3二 正答率 47.4% 全国 53.8%)

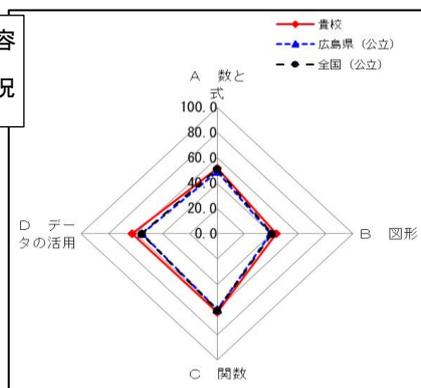
課題に対する指導方法等の改善

- 目的に応じて必要な情報に着目して解釈したり、場面と場面、文と図などを結び付けて内容を解釈させたりする授業を行う。(読むこと)
- 言葉の特徴や伝え方の工夫を考え、書いた文章を推敲する活動を通して、文章を整える授業を行う。(書くこと)

数学

数学		
	平均正答率	平均正答数
本校	56%	8.9 / 16
広島県	52%	8.3 / 16
全国	52.5%	8.4 / 16

学習指導要領の内容  
の平均正答率の状況



重点課題

- 1年生の頃からのドリル学習により基本的な計算力は定着しているものの、活用力に関わる問題に対しては無回答率が高くなる等、計算力や考え方の使い方の理解に課題が見られる。

課題に対する指導方法等の改善

- 授業中、「どうやって解いたのか」といった解法だけでなく、「なぜそのように解いたのか」といった解法の根拠を問う場面を増やしていく。またその場面では、数学的用語を使った数学的説明について意識させる。

## 生徒質問紙（生活・学習アンケート）

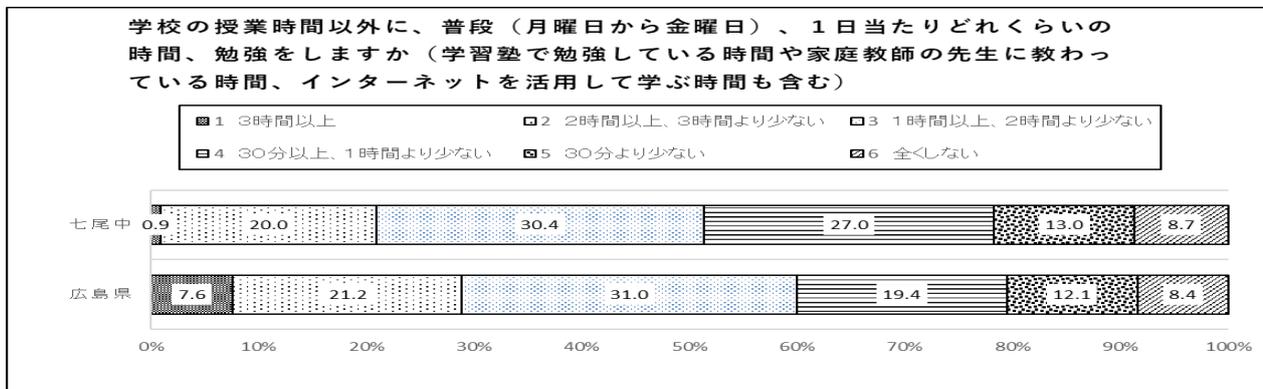
①とくに肯定的回答が高い数値のもの（昨年度の調査対象学年は、今年度とは異なる学年です。）

質問内容	解答類型	本校		広島県		全国	
		あてはまる	どちらかといえば	あてはまる	どちらかといえば	あてはまる	どちらかといえば
人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	令和6年	80.9%	16.5%	70.9%	24.6%	68.6%	26.6%
	令和5年	81.2%	16.8%	74.6%	20.7%	71.7%	22.9%

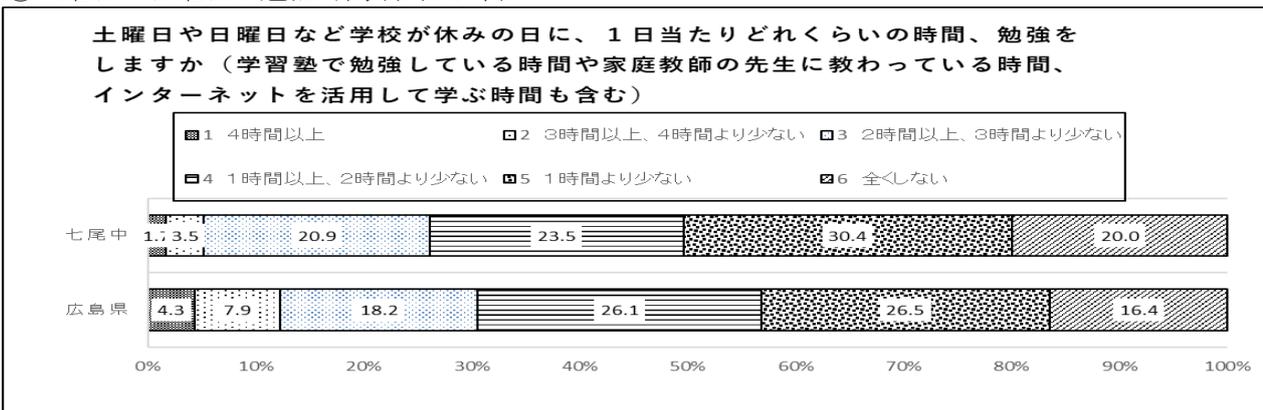
②とくに肯定的回答が減少したもの

質問内容	解答類型	本校		広島県		全国	
		あてはまる	どちらかといえば	あてはまる	どちらかといえば	あてはまる	どちらかといえば
将来の夢や目標を持っていますか。	令和6年	39.1%	24.3%	38.4%	29.5%	36.1%	30.2%
	令和5年	55.4%	20.8%	43.3%	26.9%	39.4%	26.9%

③普段（月～金）の勉強時間（令和6年）



④土曜日・日曜日の勉強時間(令和6年)



## 学習面・生活面の実態分析と今後の取組

「学校に行くのは楽しい」肯定的な回答 89.6%、「友人関係に満足していますか」肯定的な回答 93.9%、「自分にはよいところがある」肯定的な回答 82.6%、「先生はあなたのよいところを認めてくれる」肯定的な回答 93.9%のように、多数の生徒が自己肯定感をもち、学校生活を楽しんでいるようにみられる。学習に関しては、全教科、県や全国の平均正答率を上回っており、力をつけてきている生徒が多い。実際、授業の分かりやすさ等について、国語・数学・理科・英語に関する肯定的な回答が、広島県の値を超えており、授業内容はよく理解しているようである。しかし、家庭学習時間は十分とは言えない。朝、学校で宿題をする姿も見られるので、家庭でじっくり学習するよう指導が必要である。